
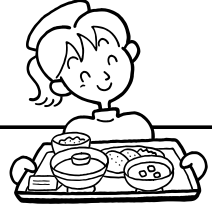


腹腔鏡下によるヘルニア修復術を受けられる患者さんへ

様

	手術前日	当日		手術後1日目	手術後2日目以降
		手術前	手術後		
	月 日()	月 日()		月 日()	月 日()
目標	安心して手術を受けることができる		合併症が出現することなく順調に経過する		
処置・検査・観察	検温があります 	検温があります	検温があります 吐き気や痛みなどが無いか伺います 心電図をつけます 酸素マスクをつけます 手術室で尿の管を入れます	検温があります 朝採血があります 心電図は午前中に外します	検温があります
内服・注射・点滴	薬剤師が持参薬の内容を確認します 中止薬があればお預かりします 夕食後・寝る前に下剤を服用します	内服の指示がある場合は6時までに服用していただきます 朝浣腸をします 持続点滴を開始します 	持続的に点滴をします 痛みが強いつきは痛み止めを使用します	持続的に点滴をします 痛みが強いつきは痛み止めを使用します	痛みが強いつきは痛み止めを使用します
安静度	制限はありません	手術室まで歩いて行きます 体調に合わせて車椅子で行きます	ベッドでの帰室になります 床上安静ですが膝を立てたり寝返りは可能です術後6時間よりベッドヘッドアップが可能です	外科回診後より、フットポンプを外して自由に過ごせます 初回歩行時は看護師が見守ります	制限はありません
栄養(食事)	21時以降は絶食です	6時以降は水分も禁止です	手術後6時間より水・お茶を飲むことができます	朝より食事が開始されます	
清潔	シャワー浴できます お臍の掃除をします				
排泄	制限はありません		尿を排泄するための管が入ります	尿の管を抜きます	
指導・説明	入院診療計画書・手術について主治医より説明があります 同意書にサインをして看護師にお渡しください 看護師から手術前後の事について説明があります 麻酔科医より麻酔について説明があります(説明が翌日になることもあります)	手術前に義歯・時計・眼鏡・指輪などは外しておいてください 弾性ストッキングを着用します	主治医から手術の結果について説明があります フットポンプを装着します		3日目以降退院可能です

なお、患者様の状態に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、お尋ねください。

主治医() 看護師() 薬剤師()
北播磨総合医療センター 外科